



問 中央図書館 25・7316

◎3月の休館日

毎週月曜日、15日(日)、25日(水)

◎おはなしランド

◇と き 每週土曜日

午後1時30分～2時

◇ところ 1階児童コーナー

◎おひざでごろごろ

◇と き 3月11日(水)

午前10時30分～11時

◇ところ 1階児童コーナー



問 東図書館 26・3001

◎3月の休館日

毎週金曜日、15日(日)、25日(水)

◎にじのおはなし広場

◇と き 每週土曜日

午前11時～11時30分

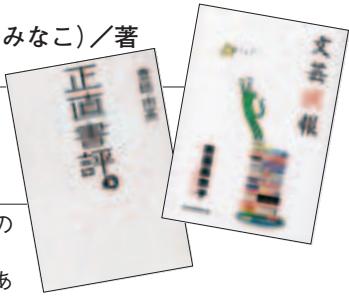
◇ところ 1階おはなしの部屋



一般書

『文芸誤報』

斎藤 美奈子(さいとう みなこ)／著
朝日新聞出版



『正直書評。』

豊崎 由美(とよさき ゆみ)／著
学習研究社

本を選ぶ手掛かりとして、新聞や雑誌の書評欄を利用する人も多いはず。

最近、発売された2冊の書評集では、あのベストセラーや芥川賞受賞作も、まさに“まな板の鯉”状態。一刀両断にされる作品に、読んでから読むか、読む前に読むか、迷うかもしません。

『旅する力 深夜特急ノート』

沢木 耕太郎(さわき こうたろう)／著
新潮社

著者が26歳のとき、デリーからロンドンまで乗り合いバスで旅した記録をつづった『深夜特急(全6巻)』。ついにその最終便が登場しました。

「旅に教科書はない。教科書を作るのはあなたなのだ(本文より)」

旅の魅力がつまった文章が満載です。きっとあなたも自分だけの旅を作つてみたくなりますよ。



児童書

『えんぴつくん』

アラン・アルバーグ／作 ブルース・イングマン／絵
福本 友美子(ふくもと ゆみこ)／訳
小学館



1本のえんぴつが、ある日、立ち上がって絵を書き始めました。

書いたものに名前を付けると、紙の上に物語が始まりました。

作者の物語を作る楽しさが伝わってきました。



『レアへのおりもの』

カンタン・グレバン／作
宮本 佳枝(みやもと よしえ)／訳
ひさかたチャイルド

いなかネズミのアシルは、娘のレアの誕生日プレゼントを探しに町へ出掛けました。

誕生日まであと2日、アシルは無事に帰つてこられるでしょうか。石畳の町は、ベルギーのどこなのかな。知らない町をアシルと冒険しました。



平成20年度 みのかも文化団体フォーラム ~はぐくむ文化~

市の文化をどのように豊かにし、高めていったらよいか、考えてみましょう。市民の皆さんのご参加をお待ちしています。



◇と き 3月1日(日) 午後1時～

◇ところ 文化の森

◇内 容 パネルディスカッション、文化団体の活動紹介など

◇入場料 無 料

問 文化会館 25・1108